

# スクラム

## 11月の生活目標

### 公共物を大切にしよう

- 公共物を大切に扱い教室内の整理整頓を心掛けよう。
- 学習用具や清掃用具の後片付けをきちんとしよう。

## 一隅を照らす

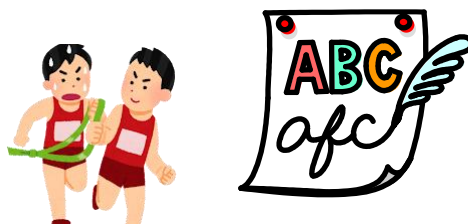
先日、学校祭が行われました。あいにくのコロナ禍のため、規模を縮小し、合唱コンクールや文化活動発表等はリモートでの開催となりました。合唱コンクールでは、どのクラスも最高の歌声を聞かせてくれました。最初に合唱練習の様子を見たときは、声も出せず、音程もとれていませんでしたが、日を迫うごとに、声が出るようになり、音程も安定していき、美しいハーモニーを聞かせてくれるようになっていきました。伴奏者や指揮者、パートリーダーがそれぞれの役割を果たすだけでなく、個々の生徒が自覚をもって取り組んだ成果だと思います。また、クラス紹介やクラス旗制作、作品展示の係の生徒も責任を果たそうと取り組んでいる姿を見ることができました。

天台宗の開祖である最澄の書の中に、「一隅を照らす」という言葉があります。「一隅を照らす」とは、片隅の暗いところを照らすということではなく、「その場に必要な光を自らが発するような人になれ」ということです。つまり、その場にいなくてはならない人、かけがえのない人になれ、という意味です。人にはそれぞれに与えられた能力があります。一人一人の能力を最大限に生かすことで、誰からも必要とされる人間になるのではないのでしょうか。今は、この与えられた能力を磨いている期間です。学校では、個々のもっている能力を発揮し、さらに高められるよう応援しています。ご家庭でも、応援をお願いします。

1 学年 副担任

## 受賞記録

- 令和3年度氷見市児童生徒科学作品展覧会
  - 金賞・県出品 科学部
  - 金賞 1名
  - 銀賞 4名
  - 銅賞 6名
- 令和3年度富山県中学校駅伝競走大会
  - 男子 5位 女子 22位
- 第2回英語検定
  - 3級 1名
  - 4級 3名
  - 5級 6名
- 第26回富山県中学校文化祭 ポスター原画 1名
- 地球温暖化防止に関する作品 1名



# 11月の行事予定



- 2日(火) 生徒総会  
計算コンテスト
- 3日(水) 文化の日
- 4日(木) 中研学力調査 (国、理、英)
- 5日(金) 中研学力調査 (社、数)
- 6日(土) 地区新人陸上
- 10日(水) 校外学習
- 11日(木) 3限：芸能鑑賞会(狂言)
- 13日(土) 地区新人大会(剣道、ハンド)
- 14日(日) 地区新人大会(ハンド)
- 16日(火) 西條デー(～25日)
- 23日(火) 勤労感謝の日
- 24日(水) 期末考査(～26日)

## 中研学力調査

1・2学期に学習した内容の、定着を確かめる学力調査で、県内全中学校で実施されます。

## 部活動時間

冬期間(11月～2月)の部活動時間は以下の通りです。

帰りの会終了～17:30  
完全下校 17:45

## 校外学習

- 1 日 時 11月10日(水) 8時40分～16時00分
- 2 行き先 富山市城址公園(富山市郷土博物館)、富山市科学博物館、富山市民俗民芸村
- 3 登校時間 8時15分 (欠席の場合は、8時00分～8時15分にご連絡ください。)
- 4 帰校予定 16時00分頃
- 5 服装 制服(冬服)、通学用外履きシューズ、通学用黒サブバック  
※ ウィンドブレーカーの着用可
- 6 持ち物 しおり、筆記用具、弁当(昼食)、水筒、ハンカチ、ティッシュ、折りたたみ傘、ナイロン袋、昼食用ビニールシート、時計(班に一つ以上)
- 7 経費 約2500円 ※後日集金させていただきます。

## ～学校祭について～

学校祭ではステージ発表・展示を参観くださり、本当にありがとうございました。生徒にとっては、中学校で初めての学校祭でしたが、合唱、係の仕事等、一人一人が自分の役割を自覚し、充実した活動になるように頑張っていました。この経験を、今後の学校生活に活かしてほしいと思います。

最優秀賞	3組
指揮者賞	2組
伴奏者賞	1組



## 学校祭を終えて

中学生になって初めての学校祭で、準備が大変でした。けれど、クラスのみなどと協力して何かに取り組むことは楽しかったです。合唱コンクールでは、今まであまり話したことのなかった人たちとふれあって、高め合いながら悔いなく歌いきることができました。また美術部の活動でも、学校祭のために作品を頑張って描いたので、展示されることになってとても嬉しかったです。今年はコロナで、規模も縮小されましたが、私にできる精一杯のことはできたので、思い出に残る学校祭になりました。

僕は学校祭を終えて、上手く歌うことができたと思いました。伸ばさないといけないところも伸ばせたり、音程も上手くとれたのでよかったです。合唱コンクールはとても緊張したけど楽しかったです。

学校祭を終えてがんばったことは、合唱コンクールです。最初の頃は、パート練習でも音を合わせることができず、クラス練習が中々まとまりませんでした。けれど、パートリーダーがクラスをひっぱっていて、クラスで優勝するという目標も決めました。私も頑張ろうと思いました。のぼす音やテノールやアルトの音程合わせ等たくさん苦労しました。クラス練習、パート練習ではふざけている人もいて注意しても聞かなかったのも色々な思いもあって練習を重ねてきました。本番ではみんな緊張していたけれど、全力を出すことができました。朝練をしっかりしたおかげでクラスの合唱をたくさんの人の心に響かせることができたと思います。

僕が頑張ったことは2つあります。1つめは係活動です。僕は学年展示室係で、展字幕をつけたり、習字を用紙に貼ったりするのが大変でとても頑張りました。2つめはクラス合唱です。朝練や6時間目の練習はとても大変でしたが頑張りました。来年も頑張りたいです。

僕は、学校祭を終えて、協力することがとても大切なことだと思いました。練習しているときも、パートリーダーや指揮者がみんなをまとめて、音程がずれているところや伸ばさないといけないところを見付け、それを直していったからです。何事もみんなと協力して、完璧に終わらせられるようになりたいです。

私は合唱を頑張りました。私はアルトのパートリーダーなので声をしっかり出さないといけないのに、はじめは声が上手く出ませんでした。でも、練習していくと上手く声が出せるようになりました。また、他のパートリーダーや指揮者、伴奏者と一緒に、どこを意識するかを考えました。そのおかげでみんなが少しずつ意識してくれるようになりました。そして本番では、声を強くするところは強く、弱くするところは弱くなど、しっかり意識して歌い、いい合唱ができたのでよかったです。これからの音楽でも、その歌の意識しなければならぬこと等を考えて歌いたいです。

学校祭を終えて、合唱コンクールでみんな大きい声で歌えていい合唱だったと思いました。練習の時はみんなふらふらして、途中で声が小さくなっていました。本番はふらふらせずに、みんなが大きな声で歌っていたのすごかったです。入場の時にも、みんな下を向いたり、隣の人と話したりせずに、真っ直ぐ前を向いて歩いていました。来年も頑張りたいです。

学校祭を終えて、協力することが大切だと思いました。なぜなら、僕は高い声あまり出せなかったけど、みんなで協力して、最後まで歌いきることが出来たからです。これからもみんなで協力していきたいと思いました。クラス紹介の人も頑張ってくれていたのも、すごいと思いました。

私は学校祭を終えて、いろいろなことを学びました。毎日頑張ってきた合唱の練習では、男子と女子でもめることも多かったし、全然協力することができていなかったけど、最後の練習ではみんなが大きな声を出して他のクラスに勝とうとしていることが伝わりました。みんなの協力があって、本番では、まとまって歌うことができたと思います。改めて、みんなで協力する大切さと、全員の努力がとても大切だということを知りました。

学校祭を終えて、歌う楽しさとみんなと協力する大切さを学びました。最初は声も出なくて音も揃わなかったけど、本番では声も出せたし、音も揃っていたので素晴らしい合唱になったと思います。

今日の学校祭を終えて、私は最初とても緊張したけれど、「今まで頑張った成果をここで出さないでいつ出すんだ！」と心の中で思い「大切なもの」を歌いました。今まで嫌になるほど練習してきた、ここまできました。みんなと支え合い、助け合っただけあがった歌なので、最優秀賞は取れなくてもとても良い思い出になって嬉しいです。

僕が学校祭で頑張ったことは、合唱コンクールの指揮です。指揮の練習が始まったばかりの時は、腕しか振ってなく、体はついていませんでした。でも合唱コンクールの2週間前に学校を休んだ次の日に、みんなが僕の所へ来て「他のクラスの指揮者めっちゃ上手いぞ！」と言いに来ました。このままでは駄目だと思い一生懸命練習して本番に臨みました

学校祭を終えて、最初はとても緊張して、いつも通りに歌えるか心配だったけど、本番ではいつも通りに落ち着いて歌うことができてよかったです。また、先生方が教えてくださったことを意識して歌ってみたり、パートリーダーに言われたことを実践してみたりして、練習してきたことを発揮して、クラスのみみんなと心を1つにして歌うことができたのでよかったです。

僕は学年展示室係をさせてもらいました。そこで他の人の作品を見て、その人の考えや工夫を感じ取ることができました。係の活動は時間がかかったけれど、その分、色々なことに貢献できたと思います。そして、学校祭の目玉の合唱では、テノールを担当している人たちと協力し、1つの歌声を作り上げることが出来ました。

合唱コンクールの本番では、緊張はしたけれど、いつも通り歌うことができてよかったです。行動の面でも、入場の時に足音に気を付けたり、下を向かず真っ直ぐ前を向いて歩いたりすることを意識しました。今までの練習の成果を本番で出すことができて嬉しかったです。練習してきたよかったです。